

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 112	提案機関名 全農神奈川県本部 農産部
要望問題名 新たないちご品種の開発について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 市場販売において、県内いちごは多品種にわたり栽培されて、地域によりバラバラで、出荷されまとまりがない状態である。市場共販も年々減少傾向にある中、有望な品種を開発し、統一した品種で市場へ安定供給を実現し、継続した有利販売を実現したい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部野菜作物研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 野菜類の新品種育成		
対応の内容等	イチゴの育種では交配に用いる親系統の特性が重要であること、現地では品種育成や特性検定に対する要望が高いことから、当所では平成20年度より積極的に他県品種も含めたイチゴの品種特性検定試験を行い、これまでに25品種・系統について品種特性を明らかにしました。 現在、これらの特性評価試験で得られたデータに基づいて選抜した優良品種・系統間での交配と得られた実生個体の選抜を進めています。今後、これらの有望個体の中から市場で有利販売できる個体を選抜し、かながわオリジナル品種を育成します。		
解決予定年限	①1年以内    ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内    ④5～10年以内		
備考			